

進路指導部便り

令和5年5月26日
第2号
東京都立七生特別支援学校長
黒澤 一慶

5月に入り、高3の現場実習が始まりました。3年生は、1年次から数か所の事業所での実習を積み重ね、自分に合う事業所探し、その中で現時点でのベストな事業所で実習をしていきます。

さて、現場実習にあたり、保護者及び福祉園職員の皆様には、事前面談や評価会に同席し、御家庭や寮での様子、志望動機などをお話いただく場合があります。小学部や中学部の保護者の皆様も、高等部での学習や取組をイメージしていただけるよう、情報発信をしてまいります。

本校の過去3年間の進路状況について

就労先及び 就労希望先	卒業生数 (福祉園生)	生活介護	B型	A型 就労移行	自立訓練	未定 その他	企業
R2卒業生	38(11)	12(4)	14(5)	3(0)	2(1)	2(1)	5(0)
R3卒業生	25(5)	15(3)	6(1)	1(0)	0(0)	2(1)	1(0)
R4卒業生	33(13)	14(4)	12(7)	1(0)	0(0)	3(1)	3(1)

上記は、本校の過去3年間の進路状況を表した表です。カッコ内の数字は福祉園生の人数を示しています。R2及びR3卒業生については、卒後、就労移行から企業に移行する方等もあり、卒業時の数値と変化をしています。

企業就労の人数は、1桁台が続いていますが、高3時に企業就労を希望した生徒のほとんどが、企業へ就労しています。また、企業就労できなかった生徒も、A型や就労移行事業所等へ移行しています。

福祉就労では、近年、生活介護とB型事業所への移行が全体の80%近くを占めています。各事業所には定員がありますので、移行先の選択肢を広げるためにも、小学部段階からキャリア教育の指導の視点を御家庭・園でも活用いただき、学校と連携して将来に向けた力を育成していきます。

令和4年度の福祉園生は、卒業と同時にグループホーム(GH)へ移行するケースが9割を超えました。生活の場と日中活動の場が一気に変わることは、卒業生たちにとって非常に大変な状況になりますが、在学中からGH体験を行うなど、福祉園と学校とで、移行に向けた準備を進めており、順調に新しい生活を始める方が多くおります。

今年度も「卒業後の生活の場の確保100%」を目指して進路指導に取り組んでいきますので、御協力と御理解のほどよろしくお願い致します。

進路指導個別面談のお知らせ

今年度も、進路指導主任及び進路専任による進路個別相談日を設けています。お子様の進路に関する悩みごとや相談ごとについて、保護者、七生福祉園職員の方が相談できる機会です。どうぞ、お気軽にお申し込みください。時間は1回につき40分程度です。6月の相談日は23日(金)です。相談を希望される方は、下記の申し込み票をご記入の上、6月5日(月)までに御提出ください。各日、6人までの制限がありますので、申し込み多数の場合は、調整させていただきます。あらかじめ御了承ください。

-----きりとり-----

〈 進路個別相談 申し込み票 〉

6月23日(金)の進路個別相談に申し込みます。

(小・中・高) _____ 年 _____ 組

児童・生徒名 _____

保護者・担当者名 _____

ご希望の相談時間 ①9:30～ ②10:30～ ③11:30～

第1希望 _____ 第2希望 _____ 第3希望 _____

家庭・寮 → 担任 → 進路指導部